

# 〈加入キャンペーン中!〉

5月20日までに加入手続きを  
した方は、加入金2,000円が  
無料となります。この機会  
に加入しましょう!



編集・発行  
建設ユニオン多摩北支部  
東久留米滝山7-23-17  
TEL:042-479-2260  
Twitterで情報配信中  
HPから閲覧できます

組合は年間を通じてさまざまな活動をしていく。春秋の拡大、健康保険補助金への国、都への直接行動、ハガキ要請、借金アンケート、住宅デー、増徴反対宣伝、現場学習など、毎年繰り返される行事。また今年も「トマンネリ」に思っている組合員が、活動を見つめ直す中で「組合ってなんだ?」を考えた。この機会に拡大するのだから、



組合は年間を通じてさまざまな活動をしていく。春秋の拡大、健康保険補助金への国、都への直接行動、ハガキ要請、借金アンケート、住宅デー、増徴反対宣伝、現場学習など、毎年繰り返される行事。また今年も「トマンネリ」に思っている組合員が、活動を見つめ直す中で「組合ってなんだ?」を考えた。この機会に拡大するのだから、

3月になり毎年行っている春の拡大月間が始まります。昨年は新型コロナウイルスの影響でやむを得ず中止となりましたが、昨年の春とは違い緊急事態宣言中でも全般的な休業中止要請はありません。もちろん適切な対策と配慮を行いながら、行動方針を掲げ取り組んでいきます。



人々も、仲間を求め、生活をするための自然な成り行きがあった。飲み会でのうっぴん話、ダンス講習、独身から家族を持つ、その交流、仕事の協力など、組合と生活が混じり合う時代であった。まさに拡大は仲間作りであり、業界で生きるための支えのひとつである。

拡大行動は訪問行動を行うことを基本に、未加入者宅訪問・現場訪問・店頭宣伝等です。組合員個々が、現場での未加入者に聞き取りアンケートを行うのも必要です。常に意識を持って拡大に取り組みましょう。組合のメリットを伝えるのも大身です。健康保険・共済・労災・税金・レクリエーション等、組合でしかできないことも色々あります。是非、未加入者への声かけをお願いいたします。

## 春の拡大目標と 3/5 現在の加入者数

	目標	加入
西東京東	8	1
西東京西	5	0
東久留米	7	0
清瀬	2	0
小平東	3	1
小平西	5	0
合計	30	

例年、各地区で拡大行動のあとに拡大出陣式を行い、組合仲間と花見等で語り合うのが楽しみの一つでしたが、今年も飲食を伴う行事は中止となります。来年度こそは新規加入者も含めて開催できることを願っています。

不足の時代、復興から高度成長へ、バブルから崩壊、そして東日本大震災へ。ケガと昇当は事前持ちから、労災適用、建設国行の確立、大手企業交渉が当たり前に行われていた。その道のりには労働条件、環境を良くしたいとの、仲間作りと行動があったことを忘れてはならない。改めて問います「あなたにとって組合って何ですか?」

最近では段々暖かくなってきた。春の気配を感じてきました。ところどころの人たちはその季節に合った言葉で月の名前をつけていて、3月は「弥生(やよい)」とよばれていました。「弥生」の「弥」とは「いよいよ・ますます」、「生」とは「草木が生い茂る」という意味で、冬が終わり、草木が芽吹き生い茂る季節を表現しています。

語源は、「木草亦や生い茂る月(きくさいやおいしげるつき)」が短くはって「弥生(いよいよ)」になり、さらに変化して「やよい」となった説が有力とされているそうです。今、自分の住んでいる住所にも「弥生」がはいっています。きつと昔は草木の生い茂る、自然豊かな所だったのですね。

「弥生(いよいよ)」は、「いよいよ・ますます」、  
「生」とは「草木が生い茂る」という意味で、冬が終わり、草木が芽吹き生い茂る季節を表現しています。